

スキーレッスン

JRT コンセプト

早朝パウダー

温泉熱を利用した
エコスキー場

実際には、スキーレッスンは行われていない。

スキーレッスン

・スキー学校の設立には、ジェフ・マークス氏予定(07~11に東山スキー学校の営業開発に携わる)。また、日本国内のスキー学校(例えば三浦雄一郎氏のドルフィンスキースクール等)との提携も視野に入れる。

・ニセコには富裕層を中心に確実なマーケットが存在している。

・チセヌプリは2コースしかないが、逆にスキーレッスンには◎

・寒いリフトより暖かいCAT輸送の方が特色があり、注目される商品となる

・雪秩父施設を利用したプランを作り、集客する



実際には、『早朝』と限定されたはずだけが終日行われている。

また、キャットとスキーヤーの事故防止、つまり『安全』を盾にして、一般の登山者を完全に排除している。

そして、『全山貸切り』というキャッチフレーズによって、国定公園内であるにも関わらず、富裕者専用エリアと化している。

早朝パウダー

- ・ニセコ東山、花園、ルスツ、キロロが催行しており非常に好評を得ている。
- ・チセのパウダーは昔から有名で、早朝貸切りパウダーは確実に集客できる商品となる。
- ・7～9時はパウダー、9時からはレッスンとゲレンデを別けて考え、安全なゲレンデを作る。

© Bread and White

現実として、「リゾート作り」と言える投資は行われていない。

その一方、2017年には、無許可で重機で地形変更を行い、自然公園法違反で指導を受けた。

エコスキー

- ・自然環境に配慮したエコスキー場をコンセプトにする事で他リゾートと一線を画したスキーリゾート作りを進める。
- ・例) スイス・ラークススキー場

2023-24シーズンにおいては、1日12人までの貸し切り運営だけが実施された。

その料金は、12名までの貸し切りで税別886,364円である。

利用者を極端に少数に限定しているため、経済効果は期待できない。地元雇用の効果もないに等しい。

蘭越町への経済効果 等

- 地元雇用の効果
- チセヌプリスキー場の再開による宿泊施設の誘致による波及効果
- 雪秩父施設の積極的利用
- スキー場を利用した各種イベント開催
- エコスキー場というコンセプトによる蘭越ブランドのイメージアップによる波及効果

実際の連帯保証人は、8枚の提案書中の2ページに渡って詳細が示されたペック・クリストファー・マイケル氏から、MMP RESORUCES JAPAN株式会社に置換えられた。なお、MMP RESORUCES JAPAN株式会社は、連帯保証人として認められる一般的な要件を満たしていない。資本金は5万円、契約1カ月前の9月23日に設立されたばかりの会社である。また、MMP RESORUCES JAPAN株式会社の所在地であるニセコ町字曾我885番地3は、かつてカナハン・クレイトンが住所を登録していた地である。さらに、JRTが北海道バックカントリークラブという屋号で運営する事業の本拠にもなっている。

連帯保証人

ペック・クリストファー・マイケル

2000年:ニセコハロウィンイベントスタート

・毎年10月1000人以上参加のイベントに成長

2005年:アンヌプリビレッジ株式会社 設立

・年間収益5億円以上、資産100億円以上

10年以上にわたり、ニセコ町、中央バス、ニセコプロモーションボードと密接に連携し 活動を行っている。またニセコプロモーションボード設立に携わる。

経歴及び資格

約20年に渡りシニア金融プロフェッショナルとして従事

・(株)リーマンブラザーズ証券に2年、及びドイツ銀行で9年、シニアリスクマネジメントとして経営アドバイス職に就任

・JSDA(日本証券業協会)の証券外務員資格1級・1級保有

現在は、シンガポール資本のマイオラ・アセット・マネジメント社取締役及び法務・コンプライアンス関係の責任者

・マイオラ・アセット・マネジメント社とは、世界中で太陽光発電事業・飲食事業・バイオテクノロジー事業を行っている。日本では茨城県にて1000億円規模の太陽光発電施設を稼働。

JRTトレーディング

会社概要

- ・平成17年設立 資本金300万円
- ・代表取締役社長:カナハン・クレイトン

主な事業内容

- ・**宿泊業**:ブラックダイヤモンドロッジ
- ・**ガイド業**:北海道バックカントリークラブ
:ブラックダイヤモンドツアーズ
(延べ1万人以上、去年は島牧村で狩場山CATスキーをスタート)
- ・**飲食業**:ブラックダイヤモンド・バー&グリル
:ホットポテト
- ・**レンタカー業**・車両販売:ニセコオート



m